



心の通信



発行日 平成26年12月5日



特別号

子どもたちをネットトラブルから守るために

冬休みが近づいてきました。冬休みは、クリスマスやお正月といった行事が続き楽しみにしている子どもたちも多いと思います。また、クリスマスプレゼントやお年玉で買ったりして、ゲーム機やゲームソフト、携帯型音楽プレーヤー、中にはスマートフォン等、様々なデジタル機器を新たに手にする子どもたちも増える時期でもあります。

しかし、社会全体の中では、こうしたデジタル機器を介して青少年が事件・事故に巻き込まれる事例が後を絶たないようにです。

「3DSで裸の動画撮られた」小5男児が同級生ら提訴

「3DSで出会い系にアクセスした女兒が被害に」

「わいせつ画像:ゲーム機で送信させる 女兒被害、容疑者を書類送検」

最近のゲーム機や携帯型音楽プレーヤー等は、インターネットに接続することができます。

3DSで、メールもネットショッピングもできるのです。PlayStationやwiiなど、他のゲーム機でも基本的に同じような機能を備えています。

また、最近青少年の「ネット依存」と呼ばれる症状の報告も増えています。

ご存じですか？

【フリーメール】
【フレンドコード】
【すれ違い通信】
【いつの間に通信】
【3DSカメラ】
【Miiスタジオ】
【すれちがいMii】
【顔シューティング】
【コンテンツeショップ】
【Miiverse (ミーバース)】

「ネット依存、中高生51万人 「病的」、睡眠障害の恐れ」

全国の中高生10万人近くが回答したインターネット使用実態に関する厚生労働省研究班の調査で、「病的な使用」と判定され、ネット依存が強く疑われる生徒が8.1%に上った。研究班は調査結果と中学、高校の全生徒数を基に、ネット依存の生徒を約51万8千人と推計している。



滋賀県教育委員会では「子どもによる滋賀県いじめ対策チーム」を設置し、本校児童2名も、小学校の代表としてこのチーム会議に参加しています。チーム会議では9月に子どものインターネット利用状況の実態調査のためのアンケートをとりました。

本校の6年生(112名)もそのアンケートに協力したのですが、その回答から気になることが見えてきています。

○インターネットに接続する時、主に何を使っていますか？

していない…18名 ガラケー…2名 スマートフォン…11名 音楽プレーヤー…7名
ゲーム機…50名 タブレット…9名 パソコン…26名

○平日どれくらい使っていますか … 4時間以上5名

○ネット上で友達とけんかしたりトラブルに巻き込まれたりしたことがある … 一度はある8名、何度もある2名

○ゲームやスタンプを買うため課金したことがある … 一度はある7名、何度もある3名

○会ったことのない人とネット上でやりとりしたことがある … 一度はある7名、何度もある4名

このままでは、本校の子どもたちもネットトラブルの被害者になったり、知らず知らずの間に加害者になったり、さらにはネット依存に陥ったりすることが憂慮されます。

裏面へ続く

子どもたちをこうした「ネットトラブル」や「ネット依存」から守るために、ぜひこの機会に、各ご家庭で以下の3点についてお子さんと一緒にご確認いただければと思います。

①子どもたちが手にしているデジタル機器の多くが「インターネット端末」であること

コンピュータやスマートフォンはもとより、3DS、PSP、PSP Vita、PlayStation、Wii、WiiU など、現在販売されているゲーム機のほとんどは、家庭内外のWi-Fi（インターネット回線）に接続すればインターネット端末として機能します。また、ipod やwalkman などの携帯型音楽プレイヤーの多くもWi-Fi に接続できるインターネット端末としての機能を持ち、接続すれば、「Youtube(1-チューブ)」などの動画サイトを無制限に見たり、「LINE(ライン)」などの無料通信アプリを簡単に入れたりすることが可能となります。子どもたちが手にするデジタル機器の多くが、インターネット端末であることをまずはご認識いただきたいと思います。

②「ペアレンタルコントロール」で制限した中で使用すること

こうしたデジタル機器の多くには、子どもたちをネットトラブルから守るための機能「ペアレンタルコントロール」（保護者が利用制限を設定できる機能）が用意されています。ぜひ、この機会に、各機器の説明書にあるペアレンタルコントロール機能を確認して、設定されることをお勧めします。下図を参考にされて、子どもの成長に合わせて、制限の設定をしてあげてください。

また、新たにデジタル機器を購入される際には、この機能のもとで使うことを、お子さんと約束した上で購入されることをお勧めします。

ペアレンタルコントロールで制限できることと推奨年齢制限一覧表

	未就学児	小学3年生	小学4-6年生	中学生	高校生
ネットブラウザ（閲覧用ソフト）の使用	★	★	★	△(※)	△(※)
ニンテンドーeショップでの商品等の購入	★	★	★	★	△
3D映像の表示（3DSのみ）	★	△	—	—	—
画像、音声、動画の送受信	★	★	★	★	△
他ユーザーとのネット通信	★	★	★	★	△
他ユーザーとのすれちがい通信	★	★	★	★	△
フレンドの登録	★	△	△	△	△
DSダウンロードプレイの利用	★	△	—	—	—
配信動画の視聴	★	△	—	—	—

『★』：ペアレンタルコントロールで制限すべき内容 『△』：各家庭や子どもの状況に応じて設定すべき内容

『—』：設定を特に必要としない内容 (※)ブラウザに制限をかけない場合「フィルタリングサービス」(有料)に加入することを推奨します

【参考】ネット安心手帳より

③家庭内での「約束」のもとで使うこと

ご家庭の中で、ゲーム機を使う際の時間などの「約束」を決めているご家庭も多いかと思います。ゲーム機の利用についてのルールを「親子」でつくりましょう。

- ①時間に関するルール
- ②料金に関するルール
- ③ネット利用に関するルール
- ④使う場所のルール
- ⑤その他（ルールを破ったときの対応など）

学校でも、子どもたちが被害に遭うことのないよう、将来にわたって正しくインターネットを活用できるよう、情報モラルを学習する場を設定していきたいと考えています。ご家庭での取り組みと合わせて、子どもたちをネットトラブルから守っていききたいと思います。ご理解とご協力をお願いします。